

# 秩父宮記念山岳賞 受賞者一覧表

第1回（平成10年度）～ 第21回（令和元年度）まで

回	年度	受賞月日	受賞者	受賞者プロフィール	業績の題名
1	平成10年度	12月5日	薬師 義美	日本山岳会京都支部副支部長、大谷高校教諭	『新版・ヒマラヤ文献目録』の作成とヒマラヤ関係著作翻訳書の刊行
			三枝 礼子	日本山岳会会員、翻訳家（ネパール語）	『ネパール語辞典』の編著
2	平成11年度		該当者なし		
3	平成12年度	12月2日	大蔵 喜福	日本山岳会理事、オーツ代表取締役	11次にわたるマッキンリー気象観測登山隊による若手登山者の育成
4	平成13年度	12月1日	山本 正嘉	日本山岳会会員、鹿屋体育大学助教授	登山活動における運動生理学及びトレーニング科学の確立と啓蒙活動
5	平成14年度	12月7日	宮森 常雄	日本山岳会会員、宮泉銘醸（株）常務	カラコルム・ヒンズークシュ登山地図の作成
6	平成15年度	12月6日	中村 保	日本山岳会評議員、元・石川島建材工業（株）監査役	「ヒマラヤの東の踏査」と「外国への日本の登山情報の発信」
7	平成16年度	12月4日	平位 剛	日本山岳会広島支部支部長、元・広島市立安佐市民病院長	アフガーニスタン ワハーン回廊の踏査と研究
	平成17年度			審査なし（日本山岳会 100周年）	
8	平成18年度	12月2日	山本 紀夫	日本山岳会会員、国立民族学博物館教授	アンデス・ヒマラヤにおける高地民族の山岳人類学的研究
9	平成19年度	12月1日	松本 徂夫	日本山岳会福岡支部顧問、山口大学名誉教授	崗日嘎布（カンリガルポ）山群の踏査と研究
10	平成20年度	12月6日	川田 邦夫	日本山岳会会員、富山支部、富山大教授	大日岳巨大雪庇の形成機構に関する研究
			飯田 肇 横山宏太郎	同 富山支部、立山カルデラ砂防博物館 学芸課長 同 岐阜支部、農研機構中農総研究センター 専門員	
			冬季ローツェ南壁登山隊	日本山岳会東海支部（尾上昇、田辺治・他）	冬季ローツェ南壁世界初登攀

回	年度	受賞月日	受賞者	受賞者プロフィール	業績の題名
11	平成21年度	12月5日	馬場 勝嘉	日本山岳会永年会員	書籍『ヒマラヤ登山記録集成』(全2巻)の刊行
12	平成22年度	12月4日	山森 欣一	日本山岳会会員、日本ヒマラヤ協会顧問	人間に焦点を合わせた、ヒマラヤ登山の実態把握と遭難状況(ヒマラヤ+国内)の調査研究
13	平成23年度		該当者なし		
14	平成24年度	12月1日	小泉 弘	日本山岳会会員、ブックデザイナー	『装丁山味』とこれまで出版した山岳書籍デザインの業績
15	平成25年度	12月7日	飯田 肇 福井幸太郎	日本山岳会会員、立山カルデラ砂防博物館 学芸課長 非会員、立山カルデラ砂防博物館 主任学芸員	立山連峰に於ける越年性雪渓研究及び日本初の現存氷河の発見
			竹内 洋岳	日本山岳会元会員、(株)ICI石井スポーツ	日本人初 8000m峰14座 完全登頂
16	平成26年度	12月6日	大澤 雅彦	日本山岳会会員、雲南大学教授	湿潤アジア山岳の垂直分布帯の成立と保全に関する生態学的研究
17	平成27年度	12月5日	平出 和也	日本山岳会会員、(株)ICI石井スポーツ	世界的な山岳登攀と独自の技法による撮影実績
18	平成28年度	12月3日	鈴木 正崇	日本山岳会会員、日本山岳修験学会会長	日本の山岳信仰と修験道に関する宗教学的的研究
19	平成29年度		該当者なし		
20	平成30年度	12月1日	小疇 尚	日本山岳会会員、明治大学名誉教授	日本の山岳景観に関する研究
21	令和元年度	12月7日	安間 繁樹	日本山岳会会員、世界自然保護連合種保存委員会委員	熱帯雨林における生物調査と探検